

# 平成 26 年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研修会 開 催 要 綱

## 1.趣 旨

創設されて 15 年目を迎える介護保険制度が、大きな変革の時を迎えています。高齢者人口は、後期高齢者の一層の増加とともに増え続け、認知症対策は権利擁護の視点からも緊急の対応が求められています。『最期まで在宅』をめざす地域包括ケアシステムにおいて、医療の必要性と重要度は高まる一方であり、生活全般を支える介護・福祉との連携がシステム構築の焦点となっています。

また、来年度からの改正介護保険法において地域支援事業が見直され、新たな介護予防・日常生活支援総合事業が実施されます。事業では、住民自身による日常生活支援や介護予防の取り組みを拡充していくことが主要課題の一つであり、住民と専門職や関係機関・団体等多様な主体の参画を得て、高齢者を支える地域づくりが求められています。

地域包括支援センターは、在宅介護支援センターとともに、地域包括ケアシステムの中核としての機能と役割が期待されています。本研修会では、センター職員が新たな地域支援事業に取り組むにあたっての、根っことなるべき基本的な考え方と、各地域の特徴を活かした実践方法を考えるためのヒントを提供することを目的に実施します。

2.主 催 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会

3.期 日 平成 27 年 2 月 6 日（金） 10 時 00 分 ～17 時 00 分

4.場 所 全社協 灘尾ホール

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3581-6502 fax.03-3581-2428 （高年・障害福祉部）

5.参加者 定員 300名

- (1) 本会会員センター（地域包括支援センター、在宅介護支援センター）役職員
- (2) 都道府県・市町村行政および社会福祉協議会の担当者
- (3) 居宅介護支援事業者、地域支援事業に係る介護予防事業者、その他在宅介護支援センター・地域包括支援センター関係者

6.参加費 参加費

本会会員等 9,000 円 <5 の(1) (2)>

その他の参加者 12,000 円 <5 の (3)>

## 7.日程

10:00

11:00

12:40

13:30

17:00

受付	開会	行政説明 (50分)	講義 (90分)	昼食 休憩 (50分)	ワークショップ (210分)	閉会
----	----	---------------	-------------	-------------------	-------------------	----

## 8.プログラム

### ■ 開会 (10:00~10:10/10分)

### ■ 行政説明 (10:10~11:00/50分)

「新たな地域支援事業における地域包括・在宅介護支援センターの役割について」(仮)

厚生労働省老健局振興課

### ■ 講義 (11:10~12:40/90分)

「これからの地域包括・在宅介護支援センターのあり方について考える」

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会調査研究特別委員会座長

桜美林大学大学院教授 白澤 政和 氏

本会では、10月に『地域包括ケアシステムを構築する上での地域包括支援センターのあり方に対する提言』をまとめました。この度の介護保険制度の改革を受けて、センターは介護予防事業や介護予防ケアマネジメント、生活支援サービスの充実、認知症対策等、新たな役割や機能強化が求められています。地域包括ケアシステムの要として機能するためのセンターのあり方について考えます。

### ■ ワークショップ (13:30~17:00/210分)

「高齢者の生活を支えるために、地域包括・在宅介護支援センターは地域支援事業にどう取り組むか」

平成27年度より市町村が実施する地域支援事業が大きく変わります。高齢者を支える地域のしくみはどう変わるのか。そして、地域包括・在宅介護支援センターは、何を目的として、どのような手法をもって、多様な関係者と連携し、地域包括ケアシステムの中核的機関として役割・機能を果たしていくのか、全国の実践事例を参考に、参加者全員で協議を深めます。

➤ コーディネーター 桜美林大学大学院教授 白澤 政和 氏

➤ 実践レポート ①阿倍野区地域包括支援センター(大阪府) 高木 晶子 氏  
～住民主体の活動支援の取り組み～

②境港市南地域包括支援センター(鳥取県) 足立 育世 氏  
～幅広い関係者のネットワーク構築～

③玉東町地域包括支援センター(熊本県) 大崎 景子 氏  
～在宅での看取りに取り組む～

### ■ 閉会 (17:00)

## 9.参加申し込み方法

本研修会は、「名鉄観光サービス株式会社」と「個人情報保護における取扱契約」を交わした上で同社に「参加申込・参加費の収受の代行等」を委託しております。参加申込希望者は、1月20日（火）までに別紙の「参加申込書」によりお申し込みください。申し込み受付後、「研修会参加券」「確認書類」「振込依頼書」をお送りいたします。

### <ワークショップ アンケートのお願い>

- ワークショップの実施にあたり、地域支援事業に取り組む際の課題について、参加者の皆様の思いやご意見をお寄せください。
- ワークショップの進行や協議テーマの設定等に活用させていただきます。
- 別紙様式にご記入の上、1月20日（火）までに、13の全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局にファックスにてご送信下さい。（ご提出は任意です）

## 10.参加の取り消し

参加の取り消しについては、ご連絡があった場合は参加費の振込と引き換えに当日の資料をお送りします。

## 11.個人情報の取り扱いについて

「参加等申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみに利用させていただきます。本研修会の申込者、受講者にかかる個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針等について」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本研修会の参加者名簿には「都道府県・指定都市名」「氏名」「所属名」「役職名」を記載します。

## 12.参加等申し込み先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店（担当：波多野）  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL03-3595-1121 Fax03-3595-1119

## 13.内容等に関する問い合わせ先

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局（河邊、石川、御子神）  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内  
TEL03-3581-6502 Fax03-3581-2428  
[z-konen@shakyo.or.jp](mailto:z-konen@shakyo.or.jp)

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会  
平成 26 年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研修会  
参加・昼食のご案内

参加費(1名につき) 会 員 9,000 円  
未加入会員 12,000 円 (行政、社協関係者は会員扱いといたします)

**昼食手配のご案内**

昼食のご手配を承ります。手配をご希望の方は予め申込書にてお申込みください。

お弁当<お茶付> 1,250 円(税込)

**申込・送金方法**

- ① 申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ② 開催日の1週間前に参加券および振込依頼書をご郵送させていただきますので、到着後費用送金のお手続きをお願いします。

申込締切日 平成 27 年 1 月 20 日(火)必着

**申込後の変更・取消について**

変更・取消が発生した場合は、お申込みの際の申込書を変更箇所がわかるよう修正の上、FAXにて「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」にご送信ください(送信後到着確認のお電話をお願いします)。

- ① 参加取消について  
参加費ご入金後の参加取消による参加費のご返金はできません。後日研修資料をお送りします。
- ② 昼食の取消につきましては取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	1/26 まで	1/27-2/2	2/3 以降
取消料	無料	50%	100%

※受付時間外の変更・取消のご連絡は翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

**申込書送付・お問合せ先**

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階  
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119  
担当 波多野・山辺 受付時間 平日 9:30-17:30・土日祝日休業

平成 26 年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研修会  
参加・昼食申込書 -H27.2.6 開催-

申込締切日  
1月20日(火)

<複数名でお申込みの場合は、コピーをしてお申込みください>

新規申込 ・ 内容変更 ・ 参加取消

申込日 月 日

研修参加申込	
都道府県 指定都市	センター名 <small>支援センター以外の場合は 団体名等をご記入ください</small>
会員区分 (該当に○印)	会 員 [参加費 9,000 円] ・ 未加入会員 [参加費 12,000 円]
運営主体 (1つに○印)	1. 市区町村      2.(社協以外の)社会福祉法人      3. 社会福祉協議会 4. 医療法人      5. 民間事業者      6.その他(      )
類 型 (複数○印可)	1. 地域包括支援センター      2. 在宅介護支援センター      3. 居宅介護支援事業所 4. 地域包括支援センターのサブセンター      5. 地域包括支援センターのプランチ 6. その他(      )
フリガナ	職 種
参加者氏名	
センター所在地 (団体所在地) <small>参加券等の送付先 となります</small>	郵便番号:      郵便番号・住所は正確にご記入をお願いします 住所: 電話:      FAX:      申込担当者:      様
備考欄	

昼食申込	※ご希望に○印をつけてください      設定日:2/6(金)昼食休憩時
	申込をします [1,250 円]      ・      申込をしません

費用計算欄	※お申込み内容に基づく費用の計算をお願いします。		
	①参加費 円	②昼食代 円	費用合計(①～②の合計) 円

お申込み  
お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺  
FAX 03-3595-1119 **添書は不要です**  
電話 03-3595-1121 受付時間 平日 9:30～17:30 土日祝日休業  
<変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう修正の上再度送信してください>

平成26年度 全国地域包括・在宅介護支援センター研修会  
ワークショップ アンケート

《地域支援事業に取り組む際の課題について》

県・市	所属団体・機関	役職	お名前

- ◎ 本アンケートのご提出は任意です。記載いただいた内容は公表いたしません。
- ◎ 本アンケートを踏まえ、地域支援事業を進める上での課題をワークショップで協議できるよう、進行や協議テーマの設定等に活用させていただきます。
- ◎ 皆様が業務の中でお困りの課題について、簡潔に（1～2行）ご記入ください。

1 幅広い関係者とのネットワーク構築（地域ケア会議含む）について

課題に 思っていること	
----------------	--

2 住民による活動（介護予防、生活支援サービス他）の支援、住民との連携について

課題に 思っていること	
----------------	--

3 在宅医療・介護連携の推進について

課題に 思っていること	
----------------	--

4 センターの組織体制（人員や運営体制、財源等）について

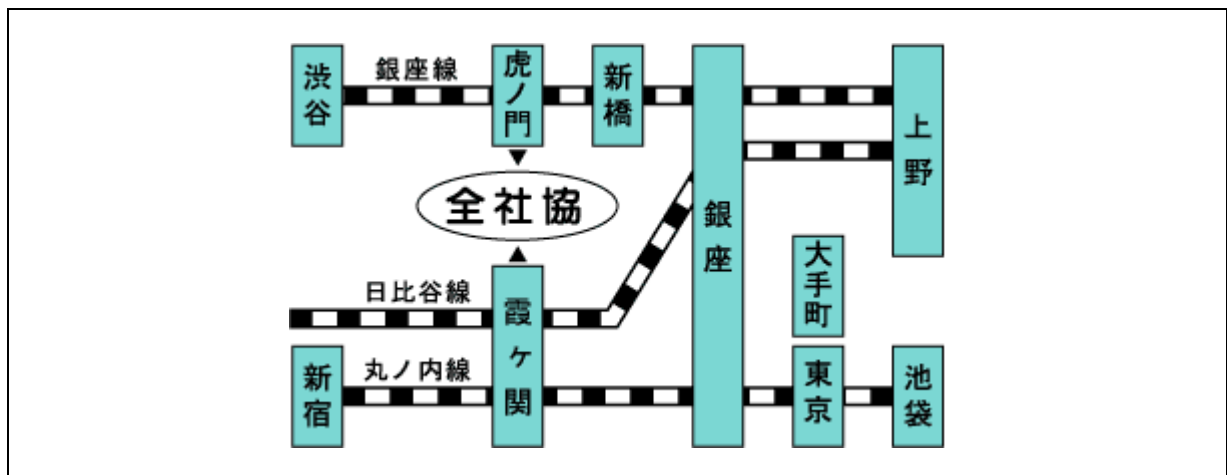
課題に 思っていること	
----------------	--

5 その他、地域支援事業に取り組むにあたって、課題と思っていること

課題に 思っていること	
----------------	--

◎ありがとうございました。1月20日（火）までに上記事務局までファックスにてご送信下さい。

《会場のご案内》



- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分